

漆工芸絵師 武田 純 (号 二代大燈)

八雲びいどろ

ガラス漆器の世界

時を経るごとに艶は深く、
文様は鮮やかに。



様々な文様を描きあげ、透漆(すきうるし)を塗り重ね、塗面を炭で研ぎ磨き上げる「八雲塗り」。年月を経るごとにこの透漆が透明度を増し、描かれた文様が色鮮やかに浮かび上がる。

江戸末期から昭和へと続く八雲塗りの作品を展示すると共に、現代の「八雲びいどろ」を販売いたします。

期間中、午後から作品制作を行っています。
お気軽にご覧ください。

2021年 4月29日(木) → 5月5日(水)

彩雲堂本店 2F

穴道湖大橋	松江大橋	新大橋
NHK	●彩雲堂	JR松江
	国道9号	

彩雲堂本店 松江市天神町124
電話 (0852)21-2727 午前9時～午後6時



八雲びいどろとは

ガラスを素地とした漆塗りの器。白檀または琥珀塗りの肌仕上げ、様々な文様を加飾しました。1年1年色鮮やかに変化していく八雲塗りの技法をお楽しみください。

漆工芸絵師 武田純



グラス
月ウサギ

月に見立てた形を窓として抜きました、月の窓から内側の景色をお楽しみください。



利久大棗
叢雲 むらくも

彩漆の雲の中に八雲の窓を取りました。蓋を開き、光と共に現れる八雲の景色をお楽しみください。



片口
日輪・月輪

琥珀塗りに沈めた金・銀箔が時と共に色鮮やかに現れる様をお楽しみください。



漆工芸絵師 武田 純 号 二代大燈

島根県松江市在住

- 1983年 漆工芸作家武田大燈(黄綬褒章受賞者)の元、八雲塗りの伝統技法を学ぶ。絵画においては山中徳次(独立美術協会)の元で油彩画を学ぶ。
- 1996年 島根県優秀技能者として認定。
- 1999年 銀座ギャラリー、カンディードにて初の個展を開催。八雲塗りに油彩の技法を駆使し高い評価を得る。
- 2000年 クラフトデザイン展にてクラフトデザイン奨励賞受賞。
- 2001年 三斎流家元 観翠庵 森山宗育宗匠のお好み大棗「雲」を制作。父の雅号 大燈を襲名。
- 2008年 大衝立「富士と桜図」を制作し上海市「花楽」へ納める。
- 2013年 出雲大社 平成の大遷宮を記念し万年筆「出雲」制作。
- 2020年 松江市手作り産業優良技能表彰を受賞。

- ◇ 「yakumoeshi」で検索していただくとinstagramやminneのサイトで作品をご覧いただけます。
<https://minne.com/@yakumoeshi>
<https://www.instagram.com/yakumoeshi/>
- ◇ オリジナルデザインのオーダーも一点より承ります。詳しくはご相談ください。
E-mail takeji3857@gmail.com



御菓子司
彩雲堂

創業明治7年 和菓子処 松江の老舗